



### 舉國一致外交方策の遂行に関する

廣田外相重要意見左開陳

## 現内閣の財政政策 自主的統制經濟を行ふ

(東京ナシ) 政府は七日の閣議に於て現内閣独自の一般施政方針を決定し、直に中外に声明する事とする。つたが、大体新政策の根本をかす財政経済政策に就ては既に賀屋藏相が吉野商相と協同で声明した三・大政策、一、國際收支の調整、二、生産力拡充、一、物資需給の予測及び調節を基本とし、政府は大體五基準として一定の指導原理を確立して、自主的統制経済を行ひ、国防の充実、國民生活の安定等に就ては

特別議会召集は六月下旬が  
政府提出議案の決定を急

大本内閣の政策に一應検討を加へて、然る後現内閣としての具体的方策を樹立するとの見立てである。

別議会召集の日付  
政府提出議案の決定を急ぐ  
現内閣総理のこの議案審議会で審議

(東京九日) 政府は廿日午前の閣試に於て前内閣の施行せる總選舉後特別議会召集につき協議の結果特别議会は緊急止む互擧である諸事件を速めに審議して出来ることを以て早く召集する方針を決定。右方針の下に七日の閣議に各省より提

## 初閣談後の三相の談話

休見桜山御陵 横原祥定方上  
御参拝のため約一ヶ月に近き間  
行啓の難故に上らせ給ふたので

エントは初夏の微風爽やかに  
晴の日、長く立宮殿下の当駕

大航海空飛行会主催  
羽田飛行場は空前の賑ひ

七

## 革新色濃厚の新内閣 期待される貴賎両院の改革

## 期待される貴象両院の改革

皇后陛下山田駅にて安着

との意図を以て、貧農階級は國際收支適合方策及び物資開拓團合法策の確立、日滿兩國互为一体とする産業計画の樹立が急務である。

出すべき政策案を持ちより、八日  
の閣議より審議を開始して更にに  
提出済東の決定を急ぐ事と从つた  
特別議会の召集は七月下旬頃と  
ある豫測であるが、その会期は余り  
長くせず十日乃至三週間とある。

見られ、新内閣起立の使命の一牛は甚だ存するとのと傳へられてゐる。

一方選挙法の改正を中心とする衆議院改革問題は既に天下の通論とありて居り、林内閣から近衛内閣への政権リレーの経過に見る所早晩之が表面化するとのと一般の期待する處であるが、何分改革意義は今後の重要な問題とふらう。

出武感想  
(二)

(5) 号三九百六十六

# 出武感想 (二)

## 星野生

私の前は林立してゐるセルベー

サ、これがマンドーサでは中身大

が金八十仙、ビーノあらば一リツ

トル値上は依つて金拾仙。

セルベーサ酌めども盡め千鳥かぶ

此の時こばかり馬力をかけて呑ん

だお蕪で三度までも中座せしは

記憶はあるが、それは余りに通り

がエイ鳴め海に不作法とは思ひあ

がらも出る物は教し方あく、誠に

恐縮した次第である。

かくて失礼の限りを尽して宿に

送られ床に就いたのは午前二時半

とか。

轟々、ズーブー、越え間あき交通

の音響が夢ヲ現つ聞こへて来る。

コニ、コンと扉を打つ音に眼を開

けば、宿の番頭が電話と云ふ。受

話番を耳にすれば某氏の声、昨夜

待つて居たが未ぬから何か交つて

事でもあつたかと尋ねられる、野

生大いに恐縮してお詫びする。つ

には一驚を喫した。

それから又吉川兄の自動車で一

緒に外出する、都会人とは謂ひあ

がら彼の交通複雑な街中を走られ

る運転手際は實に立派なもので驚

くの外はない。偶々野生あどは、

街を横切らんとした際クエーゲヨ

あるものが余りに首を絞めるので

指を入れてそれを緩めあがら歩

いてると、後から忽ちズーブー

と来る。これはいけないと思ひつ

、も巧く除けるのが難儀だ。下手

に除けやうもあらぬち、此の間

抜け奴と大声で叫鳴られる、何を

失敬す日本男子だぞ、我が極天地

に未て見ろ馬占の一歩も家には退

かぬぞ、あとと腹の中で独り憤慨

入つては机は机へである。

其日は本此得窓はお意を表す

べく一日奔走し、夕方六時頃宿所

に通信の有無を知るべく宿に帰り

て突然電話がかかる。実は某所

と一方あらぬ心態である。次々と

明夜は野生にとって実に一生渥一度否生を受け六十年、眞に以て初めての光榮は浴するのであるが、同時に生れあがう田夫にては重大問題に直面せらかゝ如

き感が生じた。云ふのは百姓の不

作法は天下街尾であるが折角御招

待に預つた席で、人目に余る様

不作法がどうか出されなければよいが

と一方あらぬ心態である。次々と

来り淳ぶ思ひで眼は済えて眠れま

い。時は昨夕六時の電話は或るオ

シードからで、あつたが、我々が帝に

仕事があくて時間の経過に困るだ

う。位に考へてのたまに華麗整理

の爲か何かで先方の人は遙く近衛

されてゐたのであらう。斯様に努力

を惜しまざる青年官吏は他日はす

たとひ詰、野生は大いに陳謝した後何れ一應〇〇氏にも御詰するが、あれ〇〇氏の妻、野生の宿所に何回も電話をかけられた事が判る。大いに恐縮し明夜御配慮を厚むナは今頃どこも用つて居る筈だが、あどと考へつてみると又電話であります。〇〇氏の妻、野生の宿所に外出する、都会人とは謂ひあ

る。大いに恐縮し明夜御配慮を厚む

ナは今頃どこも用つて居る筈だが、あどと考へつてみると又電話であります。〇〇氏の妻、野生の宿所に外出する、都会人とは謂ひあ

明けて日曜日、拘束の時間にひに  
夕が懸々野生の宿所まで出迎ひに  
来られケーブル更物に御案内下さ  
る。野生はつては二十数年目のチ  
アゲレ行遊である。例へ高い所か  
う下り且々たる大云路に出て走る  
走る、大都会の街路は其の發達又  
一段と別で二十余年前の昔は比べ  
れば雲泥の差である。我がメ  
ンドーサーさへ二十余年前に比す  
れば當時曲りくねつてゐた山路が  
今日では成る可く平坦に直線にと  
改修されて先づく植民地として  
満足すべき程度に発達してゐる。  
況んや大アーチス、アイレスの道路は  
於ておやである。世界一を目標し  
て努力してゐるとの事である。  
る中には間もなくチーグレに着く。こ  
れも亦一段の変化である。モーター  
ボートが増へた。道路は立派にあ  
り、昔と違つて樹木まで直達へる  
様に繁茂してゐる。轉た回旧の急  
に堪へあつた。其の帰途新たに  
出来たと云ふオリーブスの競馬場  
も観た。何んでも一部の日本には  
とつては此處は飯よりも六打本場  
所この事。

ボエルト・ヌエボ、バルネアリオエ  
リ近曰き様あらまることか云ふ  
カーサ・ロサード、その前カプラサマ  
ジヨ、等々極めて急速の変化は只  
々ここ田舎漢を驚かすばかりであ

ハセニコロンの電氣燈見ただ  
雲に浮んでカピカと  
ハーネラく

ブニサマージヨエリ南東に眼を  
転すれば其の社觀とは實に驚歎す  
るばかりだ。野生をして若い頃電  
気講義錄を手にせしめた待葉め  
電化の時代は今日前にナシく輝  
いてるのである。光と灯の海の  
中を縱横無尽に走る自動車、コレ  
ケーボ、オニグス、電車。右往左  
往する舗をまとつた令嬢、ソシとす  
ました紳士。何れも是れ底を割つ  
て見れば金、金、金ふらざるはあ  
い。只だ異なるは捨てるか獲るか  
にあるが、その金の捨場の代表面  
して大都會の夜景獨占するとか云  
ふ龍宮城の様なシーネ、テアトロ、お  
次が魔窟か化物象數か知らぬが力  
バレーとか云ふ所。

アンデス山からブニス見れば  
財産枕込む穴ばかり

ハーネラく

メンドーサに来て見給へ、金十仙の  
ビーニ、三リソトル平うげて道の真  
中に大字と恐ろしく朱の快を満喫  
する者が、寒中でも大人や女人はあ  
る。都會人は想像も及ばず事だ。  
斯く云ふ野生が既に然るを如何人  
せんやである。此のビーニがあかつ  
たら今時分何處の果を放浪して居  
る事やら。或はあり世に清んじの事  
に転籍してゐたかも知れぬ。メンドー  
サのビーニは我が故世主でもあらうが、統べく

8 de junio de 1937

El "Argentin Dijo"

Año XIV No. 693 (6)

## フースト大統領を先頭に

### 五百台の大自動車隊

#### 武市ニ市間を走破

#### 兩都至繫ぐ道路開通式の壯觀

將來は亞國を縱貫してボリビア方面々道と連結、中米を経て南北西米大陸を直路で結ばうと云ふ遠大な計画の下に先づその端緒として三千九百万ペソを投じて布設された武市ニゴルドバ市向七百キロメを繋ぐ幅六米のコンクリート道路が完成を遂げ、其の開通式は予定の如く去る五日、農相道路会議委員地方長官等の五百台より成る自動車隊の先頭に立つて両都市間を九時半で走破して、けつけたフーストエレイラ市に於て盛大に行はれた。此の日午前六時三十分、未だ明けやらぬ曉の闇を破ってオリーブスに轟くエンジンの爆音、

オスト大統領カルカノ農相、ロサリオ行のコッペジヨ大僧正を乗せた自動車は、武林警察長官の自動車及び五台の警備モーターサイクルに先導されて大統領別邸を出發、轍々たる大自動車行列を後に從へて亞國交通史上に素華五一百台を加へ様と云ふ此の快挙のスタートを切つた。快晴、陽は暖かに長驅するには恰好の良き日和、口サリオ市では沿道に羅列の軍隊三

千九百万ペソを投じて布設された無蓋車に立ち満面朝らかに回礼し一つの市中を通過、カントリーラブリード市近郊にて午餐をこつた後亦出發、一路暮連ゴルドバへ。

#### 日没迎

午後五時廿五分、予定の到着時間六時に先立つこと三十五分、ゴルドバ市入りエレイラに据へつけられた

コロニア港附近で

ミハノヴィツチ船沈没

六日午前八時半、乗組員三十名船員とコ市迄の列車旅行を共にして先着せる大統領夫人はコ市から

午後五時三十四分

アルバード干木相其他道路会議委員とコ市迄の列車旅行を共にして先着せる大統領夫人はコ市から

午後五時三十九分

アラード干木相其他道路会議委員とコ市迄の列車旅行を共にして先着せる大統領夫人はコ市から

午後五時四十分

アルバード干木相其他道路会議委員とコ市迄の列車旅行を共にして先着せる大統領夫人はコ市から

午後五時四十五分

アルバード干木相其他道路会議委員とコ市迄の列車旅行を共にして先着せる大統領夫人はコ市から

午後五時四十六分

アルバード干木相其他道路会議委員とコ市迄の列車旅行を共にして先着せる大統領夫人はコ市から

午後五時四十七分

アルバード干木相其他道路会議委員とコ市迄の列車旅行を共にして先着せる大統領夫人はコ市から

午後五時四十八分

アルバード干木相其他道路会議委員とコ市迄の列車旅行を共にして先着せる大統領夫人はコ市から

午後五時四十九分

アルバード干木相其他道路会議委員とコ市迄の列車旅行を共にして先着せる大統領夫人はコ市から

午後五時五十分

アルバード干木相其他道路会議委員とコ市迄の列車旅行を共にして先着せる大統領夫人はコ市から

午後五時五十一分

アルバード干木相其他道路会議委員とコ市迄の列車旅行を共にして先着せる大統領夫人はコ市から

午後五時五十二分

アルバード干木相其他道路会議委員とコ市迄の列車旅行を共にして先着せる大統領夫人はコ市から

午後五時五十三分

アルバード干木相其他道路会議委員とコ市迄の列車旅行を共にして先着せる大統領夫人はコ市から

午後五時五十四分

アルバード干木相其他道路会議委員とコ市迄の列車旅行を共にして先着せる大統領夫人はコ市から

午後五時五十五分

アルバード干木相其他道路会議委員とコ市迄の列車旅行を共にして先着せる大統領夫人はコ市から

午後五時五十六分

アルバード干木相其他道路会議委員とコ市迄の列車旅行を共にして先着せる大統領夫人はコ市から

午後五時五十七分

アルバード干木相其他道路会議委員とコ市迄の列車旅行を共にして先着せる大統領夫人はコ市から

午後五時五十八分

アルバード干木相其他道路会議委員とコ市迄の列車旅行を共にして先着せる大統領夫人はコ市から

午後五時五十九分

アルバード干木相其他道路会議委員とコ市迄の列車旅行を共にして先着せる大統領夫人はコ市から

午後五時五十分

アルバード干木相其他道路会議委員とコ市迄の列車旅行を共にして先着せる大統領夫人はコ市から

午後五時五十一分

アルバード干木相其他道路会議委員とコ市迄の列車旅行を共にして先着せる大統領夫人はコ市から

午後五時五十二分

アルバード干木相其他道路会議委員とコ市迄の列車旅行を共にして先着せる大統領夫人はコ市から

午後五時五十三分

アルバード干木相其他道路会議委員とコ市迄の列車旅行を共にして先着せる大統領夫人はコ市から

午後五時五十四分

アルバード干木相其他道路会議委員とコ市迄の列車旅行を共にして先着せる大統領夫人はコ市から

午後五時五十五分

アルバード干木相其他道路会議委員とコ市迄の列車旅行を共にして先着せる大統領夫人はコ市から

午後五時五十六分

アルバード干木相其他道路会議委員とコ市迄の列車旅行を共にして先着せる大統領夫人はコ市から

午後五時五十七分

アルバード干木相其他道路会議委員とコ市迄の列車旅行を共にして先着せる大統領夫人はコ市から

午後五時五十八分

アルバード干木相其他道路会議委員とコ市迄の列車旅行を共にして先着せる大統領夫人はコ市から

午後五時五十九分

アルバード干木相其他道路会議委員とコ市迄の列車旅行を共にして先着せる大統領夫人はコ市から

午後五時五十分

アルバード干木相其他道路会議委員とコ市迄の列車旅行を共にして先着せる大統領夫人はコ市から

午後五時五十一分

アルバード干木相其他道路会議委員とコ市迄の列車旅行を共にして先着せる大統領夫人はコ市から

午後五時五十二分

アルバード干木相其他道路会議委員とコ市迄の列車旅行を共にして先着せる大統領夫人はコ市から

午後五時五十三分

アルバード干木相其他道路会議委員とコ市迄の列車旅行を共にして先着せる大統領夫人はコ市から

午後五時五十四分

アルバード干木相其他道路会議委員とコ市迄の列車旅行を共にして先着せる大統領夫人はコ市から

午後五時五十五分

アルバード干木相其他道路会議委員とコ市迄の列車旅行を共にして先着せる大統領夫人はコ市から

午後五時五十六分

アルバード干木相其他道路会議委員とコ市迄の列車旅行を共にして先着せる大統領夫人はコ市から

午後五時五十七分

アルバード干木相其他道路会議委員とコ市迄の列車旅行を共にして先着せる大統領夫人はコ市から

午後五時五十八分

アルバード干木相其他道路会議委員とコ市迄の列車旅行を共にして先着せる大統領夫人はコ市から

午後五時五十九分

アルバード干木相其他道路会議委員とコ市迄の列車旅行を共にして先着せる大統領夫人はコ市から

午後五時五十分

アルバード干木相其他道路会議委員とコ市迄の列車旅行を共にして先着せる大統領夫人はコ市から

午後五時五十一分

アルバード干木相其他道路会議委員とコ市迄の列車旅行を共にして先着せる大統領夫人はコ市から

午後五時五十二分

アルバード干木相其他道路会議委員とコ市迄の列車旅行を共にして先着せる大統領夫人はコ市から

午後五時五十三分

アルバード干木相其他道路会議委員とコ市迄の列車旅行を共にして先着せる大統領夫人はコ市から

午後五時五十四分

アルバード干木相其他道路会議委員とコ市迄の列車旅行を共にして先着せる大統領夫人はコ市から

午後五時五十五分

アルバード干木相其他道路会議委員とコ市迄の列車旅行を共にして先着せる大統領夫人はコ市から

午後五時五十六分

アルバード干木相其他道路会議委員とコ市迄の列車旅行を共にして先着せる大統領夫人はコ市から

午後五時五十七分

アルバード干木相其他道路会議委員とコ市迄の列車旅行を共にして先着せる大統領夫人はコ市から

午後五時五十八分

アルバード干木相其他道路会議委員とコ市迄の列車旅行を共にして先着せる大統領夫人はコ市から

午後五時五十九分

アルバード干木相其他道路会議委員とコ市迄の列車旅行を共にして先着せる大統領夫人はコ市から

午後五時五十分

アルバード干木相其他道路会議委員とコ市迄の列車旅行を共にして先着せる大統領夫人はコ市から

午後五時五十一分

アルバード干木相其他道路会議委員とコ市迄の列車旅行を共にして先着せる大統領夫人はコ市から

午後五時五十二分

アルバード干木相其他道路会議委員とコ市迄の列車旅行を共にして先着せる大統領夫人はコ市から

午後五時五十三分

アルバード干木相其他道路会議委員とコ市迄の列車旅行を共にして先着せる大統領夫人はコ市から

午後五時五十四分

アルバード干木相其他道路会議委員とコ市迄の列車旅行を共にして先着せる大統領夫人はコ市から

午後五時五十五分

アルバード干木相其他道路会議委員とコ市迄の列車旅行を共にして先着せる大統領夫人はコ市から

午後五時五十六分

アルバード干木相其他道路会議委員とコ市迄の列車旅行を共にして先着せる大統領夫人はコ市から

午後五時五十七分

アルバード干木相其他道路会議委員とコ市迄の列車旅行を共にして先着せる大統領夫人はコ市から

午後五時五十八分

アルバード干木相其他道路会議委員とコ市迄の列車旅行を共にして先着せる大統領夫人はコ市から

午後五時五十九分

アルバード干木相其他道路会議委員とコ市迄の列車旅行を共にして先着せる大統領夫人はコ市から

午後五時五十分

アルバード干木相其他道路会議委員とコ市迄の列車旅行を共にして先着せる大統領夫人はコ市から

午後五時五十一分

アルバード干木相其他道路会議委員とコ市迄の列車旅行を共にして先着せる大統領夫人はコ市から

午後五時五十二分

&lt;p



## 歐洲政局の立役者

## 建國の元勲

ベネシユ

## 建國の元勲

と思へる程である。それでゐて彼の奥底には何等か把握し難い祕め

生活」を始めたのであつた。若し銅  
鉄の身体と黄金の心臓が無かつて

西和辞典  
原村岡玄著  
其他西班牙語文法書合種  
算盤 麻雀 各種

## Pensionale Prämier. Orden.

紳士若くは夫婦の  
に好適、上等家  
の部屋 (SARAY  
HABITACION) 暫  
房装置、厨吕の設備  
あり、食事付。

Uruguay 266 Iepiso A

日本座敷文化住宅建築 家具修繕其他

三  
志療養所土地家屋購入  
寄附者芳名 第三回發表  
(寄敬楠)

— 1 —

何卒御用命願ひます

金五口也  
一 無口也  
一 今  
一 參拾口也  
一 4元  
一 兄弟

— 10 —

アラシチヤ機力  
ルデーラ用のケ  
マドレース・テ  
ケロセン

一五ニノ也 田中芳昭  
一五ニノ也 田中芳昭  
一全 仁助 吉岡 德吉  
一全 嘴浜 仁助  
大城 永牛

ケマドレス テ  
ロセント  
製作販売並に修  
繕取付交換安價  
引受け  
日本人間に数々  
の顧客を有し仕  
事は入念迅速  
電話で御一報次

在	日本會	大城	崎濱	仁助
前々等	スキン療養所寄附費	仲里	牛	牛
名中	金五十九元	七	一	全
正	七四三五八五	九	九	今
訂	累計	一七九·〇〇	一	一

DE L SR. ALEMAN  
請取付交換安價  
引受け  
日本人間に数多  
の顧客を有し仕  
事は入念迅速  
電話で御一報次  
アリモ参上致し  
ます

小計 一七九・〇〇  
累計 七四三五八五

五十四才の今日に至るまで酒も彼の生れたのが抑々一火的で十一  
飲まず煙草も喫はず清教徒の如き端嚴な生活を続けてゐる。身体は  
小柄で、おでこの下に蓄す一寸東洋人風な細い可愛い眼は始終二コ  
ニコして居り一見良家の坊ちやん然として居る。之でどうしてあの  
建国の元勲、マサリック博士の參謀格として曾ては建国に至るまで  
の前薦の道を辿つて來た苦勞大か  
事と捧げる決心をした。パリ遊学  
シコ人居住地のその又心臓と云ふべき土地であつた。先祖代々百姓の家に生れ、十才の時早く  
ナエツコの「実的英傑ジョン・フランシス」と讃美する詩を作つて鄉人を驚か  
し、アラケ大学時代は愛國的教育

さんとす丸  
十日出帆

Digitized by srujanika@gmail.com